

desktopフォームの確認

課題

ユーザーが間違っただけでフォームに入力することがよくある。

解決方法：フォームの確認

フォームに「フォームの確認」Launcherを配置します。ユーザーがクリックすると、フォームをスキャンして間違いのあるフィールドを探し、その修正方法をユーザーに伝えます。

「フォームの確認」は、ユーザーがフォームの正確性と完成度をチェックするためのセルフサービスツールで、ユーザーのストレスを軽減しながらデータの正確性を向上させます。フォーム上のフィールドが、必須のテキストフィールドや有効な日付など、作成したルールに順守しているかを確認します。

設定

「フォームの確認」ソリューションは、フォーム内のミスを確認するSmartTipのセットを再生するLauncherを使用して作成します。

1. フォームを検証するSmartTipsのセットを作成します。
2. このセットが、どのページに表示されるかを指定するルールを作成します。ページはURLで定義します。
3. 確認したいフォームの各フィールドに対して、検証ルールとメッセージを含むSmartTipを作成します。
4. セットを再生するページにLauncherを追加します。
5. Launcherのオプションで、[Play Multiple SmartTip Validations(複数のSmartTipによる検証を再生)]のアクションを選択します。
6. 先ほど作成したSmartTipsのセットを選択します。
7. Launcher画像を「フォームの確認」というテキストでカスタマイズします。

技術的な詳細

- **検証**：「フォームの確認」Launcherをクリックすると、検証SmartTipsのみが再生され、ガイドンスは再生されません。選択したセットに「両方」（ガイドンスと検証の両方）が含まれている場合、検証部分のみが有効になります。
- **セグメンテーション**：「フォームの確認」Launcherは、選択したSmartTipのセットのセグメンテーションルールを無視しますが、セットのページルールで作成されたルールには従います。SmartTipsのセットを「フォームの確認」でのみ再生させたい場合は、セット用にfalseのセグメントを作成する必要があります。

試してみましょう

ユーザーが戸惑うことが多いフォームを探します。オフィスでボランティアを募り、フォームに記入してもらいます。ガイダンスを提供せずに、ユーザーがどこでつまづくか、どこで最も多くの問題が生じているか見守ります。ユーザーが経験する一般的なエラーを確認することができます。また、システムでどのようなエラーが発生するかを確認してください。

1. 問題のあるフィールドに検証SmartTipsのセットを作成
2. `Play Multiple SmartTip Validations`(複数のSmartTipによる検証を再生) アクションを使って新しいLauncherを作成し、SetドロップダウンでSmartTipsセットを選択します。
3. Preview(プレビュー)モードに入り、いくつかのエラーを含ませてフォームを入力します。Launcherをクリックすると、「フォームの確認」の動作が確認できます！

関連リソース

- [SmartTips](#)の使用方法
- [Launchers](#)の追加についての詳細はこちらです